

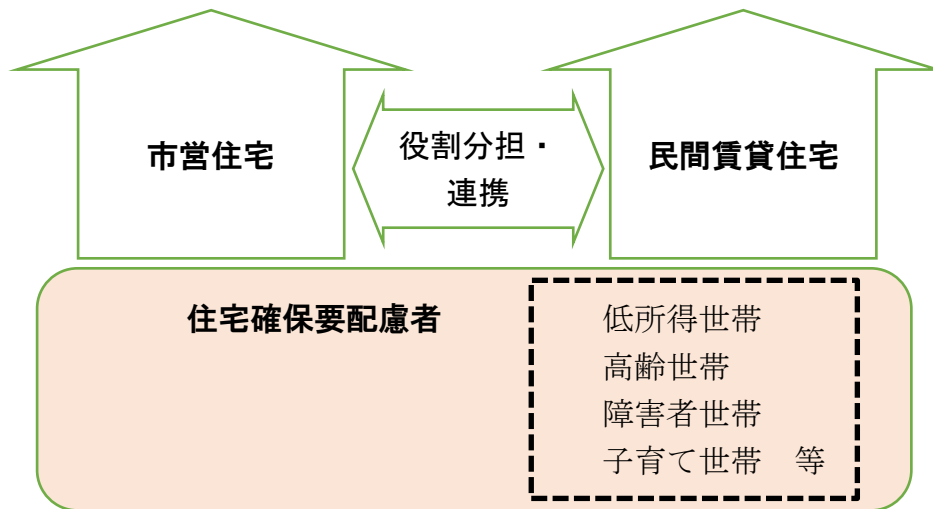
市営住宅課題の整理

新たな市営住宅を整備しないという前提条件の下、以下のような市営住宅と民間賃貸住宅との連携策が課題となります。

1 市営住宅と民間賃貸住宅の役割と連携課題

セーフティネットの構築連携

- ・セーフティネットの住宅市場では、本来受け持つ市営住宅の役割を一部の民間賃貸住宅で展開する施策が必要になります。



2 まちづくりから見る市営住宅地の利活用課題

民間賃貸住宅との連携による市営住宅資産の有効活用によるまちづくり

- ・居住誘導地域（既成市街地）や準居住誘導地域（地域拠点等）における老朽市営住宅入居者の民間賃貸住宅への住み替えを促進し、跡地を分譲住宅地等に転換していく必要があります。（アセットマネジメント）
- ・市営住宅入居世帯の民間賃貸住宅への住み替えには、借り上げ型の市営住宅を確保していく必要があります。
- ・民間賃貸住宅における住戸空き家の利活用が考えられ、セーフティネット住宅制度による改修支援によってバリアフリー化等も促進されます。

